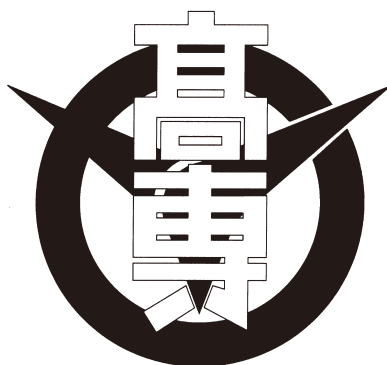


令和2年度

編入学生募集要項
入 学 案 内
(出願書類添付)



独立行政法人国立高等専門学校機構

徳山工業高等専門学校

〒745-8585 山口県周南市学園台

電 話 (0834) 29-6232 (学生課)

29-6200 (代 表)

ホームページURL <http://www.tokuyama.ac.jp>

お問い合わせメールアドレス kyoumu@tokuyama.ac.jp

I 選抜の基本方針

編入学希望者の選抜においては、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した者を選抜するため、数学と英語、および物理または専門科目の学力検査（基礎学力を評価）を行い、調査書等の内容を参考に面接（コミュニケーション能力、意欲、ものづくりが好きで社会の発展に役立ちたいと考えているか、信頼される技術者を目指しているかを評価）を行い、これらの結果を総合的に評価し、本校への適性を有すると判断した者を選抜します。

また、本科（準学士課程）では、以下の素養を有する者を求めています。

- ・ 数学と理科の基礎学力が身につけている人
- ・ 信頼される技術者を目指し、コミュニケーション能力の基礎を身につけている人
- ・ 勉学や課外活動などに意欲を持って取り組んでいる人
- ・ ものづくりが好きで社会の発展に役立ちたいと考えている人

II 編入学を実施する学科、募集人員及び編入学年

| 学 科 | 募集人員 | 編 入 学 年 |
|---------|------|---------|
| 機械電気工学科 | 若干名 | 第 4 学 年 |
| 情報電子工学科 | | |
| 土木建築工学科 | | |

III 出 願 資 格

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、又は令和2年3月卒業見込みの者
- (2) 外国において12年の教育課程を修了した者、又は令和2年3月修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (4) その他本校において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

| | 志 望 学 科 | 在籍（出身）校における所属科 |
|------------------|-------------------------------|--|
| A コ ー ス | 機械電気工学科 情報電子工学科 土木建築工学科 | 機械科、電気科、電子科又はこれに準ずる科 電気科、電子科、情報科又はこれに準ずる科 土木科、農業土木科、建築科又はこれに準ずる科 |
| B コ ー ス | 機械電気工学科 情報電子工学科 土木建築工学科 | 高等学校等の所属科は問いません。 |

IV 検 査 日 時 令和元年7月20日（土） 9：30～

V 願 書 受 付

- (1) 受付期間

令和元年6月25日（火）から6月28日（金）まで（土・日曜日は除きます。）

※郵送の場合は令和元年6月27日（木）消印有効

- (2) 受付場所 周南市学園台（〒745-8585）
徳山工業高等専門学校 学生課教務係
- (3) 受付時間 9：00～16：30

VI 出願手続

出願者は、次の書類等をそろえ、（在籍者は高等学校等を通じて、既卒者は直接）本校学生課教務係に提出してください。郵送の場合は、**書留にして「編入学願書」と朱書してください。**

| | |
|------------------------|--|
| (1) 編入学願書 | 本校所定の用紙に記入してください。 |
| (2) 写真 | 上半身、無帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影したもの（5cm×4.5cm）を編入学願書の所定欄に貼付してください。 |
| (3) 調査書 | 在籍（出身）学校所定の用紙を使用し、在籍（出身）学校長が作成し、厳封したもの |
| (4) 卒業見込証明書 又は卒業証明書 | 在籍（出身）学校の所定の用紙 |
| (5) 入学検定料 | 16,500円を本校所定の振込用紙を使用して、銀行で払い込み、銀行の収納済印のある「C出願用」の用紙を入学願書の裏面に貼付してください。 なお、郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合は、振込依頼書が異なります。詳細は巻末をご覧ください。 ※災害救助法適用地域における災害で被害を受けた受検生への特別措置については巻末をご覧ください。 |

〔出願に関する注意事項〕

- (1) 出願書類に事実と反する記載があった場合は、合格させないことがあります。また、合格発表後に判明した場合は、合格を取り消すこと、入学後に判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- (2) 受理した書類及び納付した検定料は返還しません。ただし、検定料については、次の場合は申し出により返還しますので、提出先に速やかにご連絡ください。
 - (ア) 検定料を納付したが出願しなかった、又は出願書類が受理されなかった場合
 - (イ) 検定料を重複して納付した場合
- (3) 受検者から提出された編入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。
 - ア) 入学後の教育・指導
 - イ) 入学料、授業料の免除申請の審査
 - ウ) 奨学金申請の審査
 - エ) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
 - オ) 同窓会・後援会等の案内

Ⅶ 身体に障がい有する入学志願者との事前相談

障がいがある等の理由で、受検及び修学上の配慮を必要とする者は、期限までに、本校学生課へ相談してください。

相談の期限は、令和元年6月20日（木）です。（期限後に、事故などにより配慮が必要になった者は、速やかに相談してください。）

Ⅷ 選 抜 方 法

編入学者の選抜は、学力検査並びに面接及び調査書等の結果を総合して行います。

(1) 学力検査及び面接日時

| | |
|-------|--------------|
| ◎検査日 | 令和元年7月20日（土） |
| ◎検査場所 | 徳山工業高等専門学校 |

| コース名 | 学 力 検 査 | | 面 接 |
|------|-------------|------|---------|
| Aコース | 9：30～10：30 | 数 学 | 15：00～ |
| | 10：45～11：45 | 英 語 | |
| | 12：30～14：10 | 専門科目 | |
| Bコース | 9：30～10：30 | 数 学 | 15：00～※ |
| | 10：45～11：45 | 英 語 | |
| | 12：30～13：30 | 物 理 | |

※受検者がBコースのみの場合、開始時間を早める場合があります。その場合は、受検票発送の際に通知します。

(2) 学力検査科目及び出題範囲

Aコース

| 区 分 | | 科 目 | | 出 題 範 囲 | |
|------|--------|---------------------|-------------|---|---|
| 一般科目 | 各学科共通 | 数 学 | | 数学Ⅰ， 数学Ⅱ， 数学A， 数学B | |
| | | 英 語 | | コミュニケーション英語Ⅰ コミュニケーション英語Ⅱ | |
| 専門科目 | 機械電気工学 | 機械設計 | | (1)機械に働く力 (2)材料の強さ | |
| | | 電気基礎 | | (1)直流回路 (2)交流回路 (3)磁気と静電気 | |
| | 情報電子工学 | 電気基礎 電子回路 | | (1)直流回路 (2)交流回路 (3)磁気と静電気 (4)電子回路用素子 (5)電子回路の基礎 | |
| | | 電子情報技術 プログラミング技術 | | (1)論理回路と論理代数 (2)フリップフロップと応用回路 (3)情報の表現 (4)プログラミング技法(C言語) (5)データ構造 | |
| | 土木建築工学 | 土木系 | 土木基礎 力学Ⅰ | | (1)土木構造物と力 (2)静定構造物の計算 |
| | | | 土木基礎 力学Ⅱ | | (1)土の基本的性質と調査及び試験 (2)土中の水の流れ (3)地中応力と土の圧密 |
| 建築系 | | 建築構造 設 計 | | (1)構造物に働く力 (2)静定構造物 (3)部材に関する力学 | |
| | | 建築構造 | | (1)木構造 (2)鉄筋コンクリート構造 (3)鋼構造 | |

Bコース

| 区 分 | | 科 目 | 出 題 範 囲 |
|------------------|-------|-----|-----------------------|
| 一 般 科 目 | 各学科共通 | 数 学 | 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B |
| | | 英 語 | コミュニケーション英語Ⅰ 英語表現Ⅰ |
| | | 物 理 | 物理基礎, 物理 |

Ⅸ 合格者発表

合格者の受検番号を, 令和元年7月25日(木)10時に本校に掲示します。

また, 在籍者には高等学校等を通じて本人に, 既卒者には直接本人に郵送で通知します。(合格発表当日発送)

ホームページでの掲載について

合格発表日から1週間本校ホームページに掲載します。

U R L <http://www.tokuyama.ac.jp>

X 入学手続

合格者については, 令和元年8月2日(金)までに, 「編入学確約書」を提出してください。なお, 上記期日までに「編入学確約書」を提出しない場合は, 入学辞退者として取り扱います。

入学に要する諸手続き期限は, 令和2年3月13日(金)とします。

XI 修学指導

合格者については, 令和元年8月27日(火)13時から本校で修学指導を実施します。合格通知に併せて案内しますので参加してください。

XII 入試成績の開示について

開示を希望する者は, 入試成績開示申請書(ホームページに掲載)に必要な事項を記入の上, 受検票(コピー不可)を添えて学生課窓口又は郵送で申請してください。なお, 開示は, 受検者本人からの申請に限ります。

詳細は本校ホームページを参照してください。

U R L <http://www.tokuyama.ac.jp>

徳山工業高等専門学校編入学案内

1. 本校の概要

本校は、中学校の卒業生に5年間の一貫した工業技術教育により、「豊かな教養と高度の技術や実践力を身につけた技術者を育成する」ことを目的とした高等教育機関です。卒業生には「準学士」の称号が与えられます。

第4学年への編入学は、高等学校卒業者に門戸を開いて、より優れた工業技術者を養成するための制度です。

2. 編入学後の教育

(1) 修業年数

本校の本科における修業年数は5年間ですが、編入学生は第4学年から学習しますので、2年間です。

(2) 教育課程

本校の教育課程は、11～12頁に示しています。第4学年編入学生は、第3学年までの単位を既に修得したものと認定され、第4学年以降の科目を履修します。

なお、合格決定後早い時期に履修に関するオリエンテーションを行い、就学に必要な指導を行います。

(3) JABEEプログラム

本校では、本科4・5年及び専攻科1・2年のカリキュラムで構成される「設計情報工学」プログラムを設けています。このプログラムは国際的に通用する技術者教育プログラムとして、日本技術者認定機構（JABEE）により、平成15年度に認定されました。本校の第4学年に編入した場合もこのプログラムの履修者となります。

JABEE認定に関する詳細は、本校ホームページをご覧ください。

URL <http://www.tokuyama.ac.jp>

3. 学習・教育目標ならびに本科における具体的到達目標

「世界に通用する実践力のある開発型技術者をめざす人材の育成」

(A) 「世界に通用する」技術者をめざすために

(A1) 複合分野の基礎となる基本的素養を身につけること

- 数学・自然科学・基礎工学の科目を修得する

(A2) 国際理解を深め、技術者としての倫理観とコミュニケーション能力を養うこと

- 国際文化・技術者倫理・日本語・外国語の科目を修得する

- 自らの目標を定め、外部試験を活用して英語力のステップアップを図る

(B) 「実践力のある」技術者をめざすために

(B1) 情報技術をベースに実体験を通して表現力を身につけること

- 情報関連・実験の科目を修得する

(B2) 自主性と自立性を養うこと

- 卒業研究の科目を修得する
- (C)「開発型」技術者をめざすために
 - (C1) 複合分野にわたる知識を有機的に結びつける設計能力を身につけること
 - メカトロ技術・情報電子技術・社会環境整備技術のうち、ひとつの分野の定められた科目を修得する
 - (C2) 課題を把握し解決する力を身につけ、感性・創造性を磨き養うこと
 - 創造系の科目を修得する
 - 創造演習発表会、卒業研究発表会などで発表を行う

4. 育成しようとする技術者像

本校では「情報技術をベースに、それぞれ得意とする複合技術を生かして、技術的課題を解決できる技術者」を育成することをめざしています。

5. 学 科 案 内

本校は、次の3学科から構成され、いずれも複合学科です。
各学科の概要は次のとおりです。

機械電気工学科

得意とする複合技術：メカトロ技術

「コンピュータで制御する機械を設計・製作する技術」

現代のあらゆる産業分野で活躍しているさまざまな機械は、そのほとんどがコンピュータで制御されるようになっていきます。

本学科では、このようないわゆるメカトロニクス技術に対応できる技術者の養成をめざしており、そのため、機械の分野ばかりでなく電気・制御・情報に関する知識を修得できるようにカリキュラムが編成されています。

また、実践的で応用力のある技術者を育成するため、低学年から3次元CADによる製図、コンピュータによる演習、自律型ロボットの製作などの実習、さらに各種資格試験にも関連する実践的授業が行われています。

情報電子工学科

得意とする複合技術：情報電子技術

「コンピュータ技術をベースに電子情報通信システムを設計・構築する技術」

近年、コンピュータ技術の応用分野は飛躍的に拡大、多様化してきており、高度情報化社会を担う情報処理技術者が求められています。

本学科では、電子工学分野と情報工学分野をバランスよく学習することにより、コンピュータのハードウェア技術及びソフトウェア技術を身につけ、これらの技術を活かして情報処理システム、通信情報システム、コンピュータ応用機器システムなどの設計・構築、更にはインターネットなどネットワークシステムの設計・構築に従事できる高度なコンピュータシステム技術者をめざします。

土木建築工学科

得意とする複合技術：社会環境整備技術

「情報技術を活用し社会基盤や建築空間を設計・施工する技術」

人々の安心できる生活を保障する土木工学と建築学の役割は環境問題にも関係しており、今後ますます重要となります。本学科はこの土木工学と建築学の複合・融合を図り、土木技術者と建築技術者、どちらにも対応できるような課程となっています。本学科卒業時に「測量士補」の資格が得られます。また、実務経験3年で「測量士」の資格が得られます。また、建築士受験のための指定科目を修得することで、本学科卒業後「二級建築士」、設計・工事監理に必要な知識・能力を得られる実務経験4年で「一級建築士」の受験資格が得られます。

6. 編入学時に要する諸経費（令和元年度の場合）

| 区 分 | 金 額 |
|-------------|--------------------|
| 入 学 料 | 84,600円 |
| 授 業 料 (注) | 前期分 117,300円 |
| 学 生 会 入 会 金 | 1,000円 |
| 学 生 会 費 | 年額 4,000円 |
| 教 科 書 代 | 学科により異なる 約 45,000円 |
| そ の 他 諸 経 費 | 約 60,000円 |

(注) 在学中に授業料改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

入学料及び授業料の納入について

入学料は、令和2年3月13日（金）までに納めてください。なお、納入済みの入学料は返還しません。

授業料の納入方法については、合格通知に併せて後日通知します。

7. 入学料・授業料減免及び奨学金制度

(1) 入学料及び授業料減免制度

入学料及び授業料の減免制度及び徴収猶予制度があります。詳細は、合格後、別途通知します。

(2) 奨学金制度

学業、人物ともにすぐれ、経済的理由により修学が困難と認められる者に対して、奨学金が貸与又は給付される制度があります。詳細は、合格後又は奨学金の募集があった都度、通知します。

8. 学 寮

(1) 施 設

学内に冷暖房完備の学寮「高城寮」（男子定員120名，女子定員31名（外国人留学生を含む））があり，「自立の志が高い人」を受け入れています。充実した生活環境の中で勉学や課外活動にも集中でき，時間を有効に活用した学生生活を過ごすことができます。

(2) 入 寮

入寮は書類（場合によっては面接）選考により，「入寮の目的，向学意欲，適性」を確認した上で受け入れを許可しています。

(3) 経 費（令和元年度の場合）

| | | |
|------------|-----|----------|
| 寄宿料 | 月額 | 700円 |
| 食費（1日3食） | 月額 | 約36,500円 |
| 寮 費（光熱水費等） | 月額 | 7,000円 |
| 冷暖房機維持更新費 | 半期 | 3,000円 |
| 入寮費 | 入寮時 | 1,000円 |
| 寮生会費 | 年額 | 1,500円 |

9. 構 内 施 設 ・ 課 外 活 動

図書館，福利厚生センター，合宿研修施設，学生食堂などの諸設備のほか，野球場，陸上競技場，体育館，武道場，テニスコート，プールなどの体育関係施設があります。

クラブ（同好会）の詳細については，本校ホームページをご覧ください。（URLは5頁を参照）

10. 卒業後の進路

| 年度 学科 | 28 | | 29 | | 30 | |
|----------|----|--------|----|-------|----|--------|
| | 就職 | 進学 | 就職 | 進学 | 就職 | 進学 |
| 機械電気工学科 | 22 | 10(3) | 27 | 11(5) | 24 | 15(11) |
| 情報電子工学科 | 28 | 10(4) | 27 | 12(3) | 23 | 12(11) |
| 土木建築工学科 | 24 | 19(11) | 29 | 9(2) | 28 | 15(6) |

() は本校専攻科への進学者数で内数

(1) 就職状況

過去3年の就職先は次のとおりです。

[機械電気工学科]

アスラテック, アド・ソアー, NOK, 大分キヤノン, オムロン, 鴻池組, 三精テクノロジーズ, ジーエス・ユアサ コーポレーション, JXTG エネルギー, シマノ, 新笠戸ドック, SUBARU, ソニーグローバルマニュファクチャリング & オペレーションズ, 武田薬品工業, 中国電力, 中電プラント, 千代田化工建設, DMG 森精機, 東ソー, 東ソー・シリカ, 東ソー・ハイテック, 東洋鋼鉄, TOTO, 徳山積水工業, 日揮, 日新製鋼, 日本電測機, パナソニック, 日立交通テクノロジー, 日立製作所交通システム社, 日立ハイテクノロジーズ, ファナック, 富士高圧フレキシブルホース, マルハニチロ, 三浦工業, 水ing, 三井化学, 三菱ケミカルエンジニアリング, 三菱重工業, 三菱電機, 村田機械, メタウォーター, 荏原製作所, 矢崎総業

[情報電子工学科]

アイエムシンクタンク, あさひ製菓, アドウェイズ, NTT コムエンジニアリング, NTT データ フロンティア, NTT データ MSE, NTT 東日本グループ, 大阪ガス, 大阪シーリング印刷, オムロン, オムロンソーシアルソリューションズ, 花王, 関西電力, キヤノン, キヤノンシステムアンドサポート, 京セラコミュニケーションシステム, 京セラドキュメントソリューションズジャパン, KDDI エンジニアリング, 国際ソフトウェア, サントリープロダクツ, JXTG エネルギー, JX エンジニアリング, SUBARU, 創夢, ソシオネクスト, ソニーグローバルマニュファクチャリング & オペレーションズ, ダイキン工業, 大晃機械工業, タイムインターメディア, 中国電力, デイスコ, デルタ工業, JR 東海, 東ソー情報システム, 東ソー・ハイテック, トクヤマ, ナレッジスイート, 日本精蠟, 日本電測機, NHK, ニプロ, パナソニック システムソリューションズ ジャパン, パナソニック, 日立プラントメカニクス, 富士通, 富士通アプリケーションズ, 富士通エフサス, 富士通九州システムサービス, 富士通九州ネットワークテクノロジーズ, 富士電機, マツダ, 三菱電機, 矢崎総業, 独立行政法人国立印刷局

[土木建築工学科]

あおみ建設, 井森工業, 宇部建設コンサルタント, エヌ・ティ・ティ・インフラネット, 大林組, 鹿島クレス, 勝井建設, 関西熱化学, 関門港湾建設, 五洋建設, 三洋コンサルタント, サンワホーム, 三和建設, シーエム・エンジニアリング, ジェイアール西日本コンサルタント, JXTG エネルギー, しらい, 新技術工営, 住友不動産, 竹中工務店, 巽設計コンサルタント, 中国電力, JR 東海, 東京ガス, 東京水道サービス, 東ソー, 東洋建設, トクヤマ, TOTO, トラバース, NEXCO 西日本, 日新製鋼, NIPPO, 日本精蠟, 日本ゼオン, ネストハウス, 乃村工藝社, ピーエス三菱, ベガハウス, 前田道路, 三井化学, みらい建設工業, 銘建, 安成工務店, 安本建設, 中国建設弘済会, 国土交通省中国地方整備局, 財務省福岡財務支局, 山口県, 広島市, 岩国市, 周南市, 防府市

(2) 進学状況

卒業後さらに勉学を続けたい人は、大学（3年次編入学）又は高専の専攻科（修業年限2年）に進学することができます。

①大学編入学

高専の卒業生を数多く受け入れる長岡、豊橋両技術科学大学をはじめ、多数の国公立大学が編入学制度を実施しています。

過去3年の編入学先は次のとおりです。

[機械電気工学科]

豊橋技術科学大学、北海道大学、筑波大学、東京大学、東京工業大学、東京農工大学、横浜国立大学、三重大学、大阪大学、広島大学、山口大学、九州大学、佐賀大学

[情報電子工学科]

筑波大学、和歌山大学、岡山大学、広島大学、山口大学、九州大学、立命館アジア太平洋大学

[土木建築工学科]

豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、千葉大学、横浜国立大学、三重大学、京都工芸繊維大学、山口大学、九州大学、九州工業大学、熊本大学、大分大学、熊本県立大学、玉川大学

②高専の専攻科

専攻科は現在、ほとんどの高専に設置されており、本校にも機械制御工学専攻、情報電子工学専攻、環境建設工学専攻からなる専攻科が設置されています。専攻科を修了し、一定の要件を満たした者には、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から「学士」の学位が授与されます。

本校専攻科の過去3年の就職先は次のとおりです。

[機械制御工学専攻]

NOK, オムロン, 東ソー

[情報電子工学専攻]

MHI 情報システムズ, ディアイティー, 東ソー情報システム, ニコン, 日立ハイテクノロジー, ヒロテック, モノリスソフト

[環境建設工学専攻]

宇部興産機械, 大成建設, 中電技術コンサルタント, 徳本工務店, NEXCO 西日本, プランテック, 山口県, 広島市, 岩国市, 下松市, 周南市, 防府市

本校専攻科を終了した者は大学院へ進学する者もいます。過去3年の進学先は次のとおりです。

[機械制御工学専攻]

東北大学大学院, 東京工業大学物質理工学院, 九州工業大学大学院, 早稲田大学大学院

[情報電子工学専攻]

筑波大学大学院, 東京工業大学情報理工学院, 北陸先端科学技術大学院大学, 奈良先端科学技術大学院大学, 九州大学大学院, 早稲田大学大学院

[環境建設工学専攻]

東京大学大学院, 山口大学大学院, 愛媛大学大学院, 九州大学大学院, 熊本大学大学院

教育課程 一般科目

※印は学則第14条第2項に定める単位を示す。

| 授業科目 | 単位数 | 学年別単位数 | | | | | 備考 |
|--------------|-----|--------|----|----|----|--------|--------------|
| | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | |
| 国語総合Ⅰ | 4 | 4 | | | | | |
| 国語総合Ⅱ | 4 | | 2 | 2 | | | |
| 歴史 | 4 | 2 | 2 | | | | |
| 倫理 | 2 | 2 | | | | | |
| 政治・経済 | 2 | 2 | | | | | |
| 哲学 | 2 | | | 2 | | | |
| 数学ⅠA | 3 | 3 | | | | | |
| 数学ⅠB | 3 | 3 | | | | | |
| 数学ⅡA | 3 | | 3 | | | | |
| 数学ⅡB | 3 | | 3 | | | | |
| 数学ⅢA | 2 | | | 2 | | | |
| 数学ⅢB | 2 | | | 2 | | | |
| ※微積分学Ⅰ | 1 | | | | 1 | | |
| ※微積分学Ⅱ | 1 | | | | 1 | | |
| ※ベクトル解析 | 1 | | | | 1 | ME, IE | |
| ※線形代数 | 1 | | | | | 1 CA | |
| 生物基礎 | 2 | 2 | | | | | |
| 物理基礎Ⅰ | 2 | | 2 | | | | |
| 物理基礎Ⅱ | 2 | | | 2 | | | |
| ※応用物理Ⅰ | 2 | | | | 2 | | |
| 化学基礎 | 2 | 2 | | | | | |
| 化学Ⅰ | 1 | | 1 | | | | |
| 化学Ⅱ | 1 | | 1 | | | | |
| 体育 | 8 | 2 | 2 | 2 | 2 | | |
| 保健 | 1 | 1 | | | | | |
| 芸術 | 2 | | 2 | | | | |
| 基礎英語Ⅰ | 3 | 3 | | | | | |
| 総合英語Ⅰ | 4 | | 4 | | | | |
| 総合英語Ⅱ | 3 | | | 3 | | | |
| 総合英語演習Ⅰ | 2 | | | | 2 | | |
| 総合英語演習Ⅱ | 1 | | | | | 1 | |
| 英会話 | 3 | | 1 | 1 | 1 | | |
| 履修単位計 | 77 | 25 | 25 | 16 | 10 | 1 | ME, IE CA |
| | | | | | 9 | 2 | |
| 人文・社会 | 1 | | | | 1 | | |
| 日本語コミュニケーション | 1 | | | | 1 | | |
| 中国文学 | 1 | | | | 1 | | |
| 歴史学 | 1 | | | | 1 | | |
| 心理学 | 1 | | | | 1 | | |
| 人文社会特講 | 2 | | | | 1 | 1 | |
| 外国語 | 3 | | | | 2 | 1 | |
| ドイツ語 | 3 | | | | 2 | 1 | |
| 英語特別演習 | 1 | | | | | 1 | |
| 中国語 | 3 | | | | 2 | 1 | |
| 自然科学 | 1 | | | | 1 | | |
| ※生物学 | 1 | | | | 1 | | |
| ※物理化学 | 1 | | | | 1 | | |
| ※自然科学特講 | 1 | | | | 1 | | |
| ※応用解析学概論 | 3 | | | | 3 | | |
| ※応用数物演習 | 1 | | | | | 1 | |
| 開設単位計 | 20 | | | | 13 | 7 | |
| 履修単位計 | 5 | | | | 3 | 2 | |
| 履修単位合計 | 82 | 25 | 25 | 16 | 13 | 3 | ME, IE CA |
| | | | | | 12 | 4 | |
| 特別活動 | 3 | 1 | 1 | 1 | | | |

ME: 機械電気工学科 IE: 情報電子工学科 CA: 土木建築工学科

機械電気工学科

| 授業科目 | 単位数 | 学年別単位数 | | | | | 備考 |
|-------------|-----|--------|----|----|----|----|-----------|
| | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | |
| 工作実習Ⅰ | 2 | 2 | | | | | |
| 工作実習Ⅱ | 2 | | 2 | | | | 当該学年までに修得 |
| 工学実験Ⅰ | 1 | | | 1 | | | |
| 工学セミナー | 1 | | | | 1 | | |
| 電気回路Ⅰ | 1 | | | 1 | | | |
| 電子回路Ⅰ | 2 | | | 2 | | | |
| ※電磁気学 | 2 | | | | 2 | | 卒業までに修得 |
| ※材料力学Ⅰ | 1 | | | 1 | | | |
| 水力学Ⅰ | 1 | | | 1 | | | |
| ※熱力学Ⅱ | 2 | | | | 2 | | |
| ※工学実験Ⅱ | 3 | | | | 3 | | |
| 卒業研究 | 8 | | | | | 8 | |
| 履修単位計 | 26 | 2 | 2 | 6 | 8 | 8 | |
| 機械の基礎 | 1 | 1 | | | | | |
| 電気の基礎 | 1 | 1 | | | | | |
| 技術発達史論 | 1 | 1 | | | | | |
| 知的財産権 | 1 | | | 1 | | | |
| ※技術者倫理Ⅰ | 1 | | | | 1 | | |
| 工業英語Ⅰ | 1 | | | 1 | | | |
| ※工業英語Ⅱ | 1 | | | | 1 | | |
| ※関数論 | 1 | | | | 1 | | |
| ※確率・統計 | 1 | | | | 1 | | |
| ※フーリエ変換 | 1 | | | | 1 | | |
| コンピュータ基礎 | 1 | 1 | | | | | |
| プログラミング基礎 | 2 | | 2 | | | | |
| プログラミング応用 | 1 | | | 1 | | | |
| ※数値計算 | 1 | | | | 1 | | |
| ※電気回路Ⅱ | 1 | | | | 1 | | |
| ※電子回路Ⅱ | 1 | | | | 1 | | |
| アクチュエータ | 1 | | | 1 | | | |
| ※制御工学Ⅰ | 1 | | | | 1 | | |
| ※制御工学Ⅱ | 2 | | | | | 2 | |
| ※計測工学 | 2 | | | | | 2 | |
| 加工学 | 1 | | 1 | | | | |
| 機構学 | 1 | | | 1 | | | |
| 工業力学 | 1 | | | 1 | | | |
| ※機械力学Ⅰ | 1 | | | | 1 | | |
| ※機械力学Ⅱ | 1 | | | | | 1 | |
| ※計算力学 | 1 | | | | | 1 | |
| 材料学Ⅰ | 2 | | | 2 | | | |
| ※材料学Ⅱ | 1 | | | | 1 | | |
| ※材料力学Ⅱ | 2 | | | | 2 | | |
| ※弾塑性論 | 1 | | | | | 1 | |
| ※水力学Ⅱ | 1 | | | | 1 | | |
| ※熱機関 | 1 | | | | | 1 | |
| ※機械設計論Ⅰ | 2 | | | | 2 | | |
| ※機械設計論Ⅱ | 1 | | | | | 1 | |
| 基礎設計製図Ⅰ | 2 | 2 | | | | | |
| 基礎設計製図Ⅱ | 2 | | 2 | | | | |
| 設計製図Ⅰ | 1 | | | 1 | | | |
| ※設計製図Ⅱ | 1 | | | | 1 | | |
| ※設計製図Ⅲ | 1 | | | | | 1 | |
| 創造演習Ⅰ | 1 | 1 | | | | | |
| 創造演習Ⅱ | 1 | | | 1 | | | |
| 創造製作Ⅰ | 2 | | 2 | | | | |
| コンピュータ制御 | 2 | | | 2 | | | |
| ※創造製作Ⅱ | 2 | | | | 2 | | |
| 履修単位計 | 55 | 7 | 7 | 12 | 15 | 14 | |
| 総合実地演習Ⅰ | 1 | | 1 | | | | |
| 総合実地演習Ⅱ | 2 | | 2 | | | | |
| 校外実習Ⅰ | 1 | | | | 1 | | |
| 校外実習Ⅱ | 2 | | | | 2 | | |
| ※環境リサイクル論 | 1 | | | | | 1 | |
| ※一般物理 | 1 | | | | | 1 | |
| ※機能材料 | 1 | | | | | 1 | |
| ※ターボ機械 | 1 | | | | | 1 | |
| ※伝熱工学 | 1 | | | | | 1 | |
| ※有限要素法 | 1 | | | | | 1 | |
| ※流体力学 | 1 | | | | | 1 | |
| ※ベンチャービジネス論 | 1 | | | | | 1 | |
| 特別講義Ⅰ | 1 | | | | | 1 | |
| 特別講義Ⅱ | 1 | | | | | 1 | |
| 開設単位計 | 16 | | 3 | | 3 | 10 | |
| 履修単位計 | 5 | | | | | 5 | |
| 履修単位合計 | 86 | 9 | 9 | 18 | 23 | 27 | |
| 一般科目履修単位合計 | 82 | 25 | 25 | 16 | 13 | 3 | |
| 専門科目履修単位合計 | 86 | 9 | 9 | 18 | 23 | 27 | |
| 合計 | 168 | 34 | 34 | 34 | 36 | 30 | |

情報電子工学科

| | 授業科目 | 単位数 | 学年別単位数 | | | | | 備考 |
|------------|------------------|-----|--------|----|----|----|---------------|---------|
| | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | |
| 必修科目 | 基礎電気回路 | 2 | 2 | | | | | 卒業までに修得 |
| | 基礎コンピュータ工学 | 2 | 2 | | | | | |
| | コンピュータの基礎知識 | 1 | 1 | | | | | |
| | 基礎プログラミング | 3 | 3 | | | | | |
| | 電子工学実験 | 4 | | 4 | | | | |
| | ※コンピュータシステム実験 | 4 | | | 4 | | | |
| | ※創造演習 | 1 | | | 1 | | | |
| | ※創造製作 | 1 | | | | 1 | | |
| | 卒業研究 | 10 | | | | | 10 | |
| | 履修単位計 | 28 | 8 | | 4 | 5 | 11 | |
| 必修科目 | 電気数学 | 1 | | 1 | | | | |
| | 集合と論理 | 1 | | 1 | | | | |
| | 知的財産論 | 1 | | | 1 | | | |
| | 情報数学 | 2 | | | 2 | | | |
| | ※フーリエ・ラプラス変換 | 1 | | | 1 | | | |
| | 確率 | 1 | | 1 | | | | |
| | ※統計学 | 1 | | | | 1 | | |
| | ※情報処理 | 2 | | | 2 | | | |
| | ※デジタル信号処理 | 1 | | | | 1 | | |
| | 電磁気学 | 2 | | | 2 | | | |
| | ※数値解析 | 1 | | | | 1 | | |
| | ※社会情報システム | 1 | | | 1 | | | |
| | 電気回路 | 2 | | 2 | | | | |
| | 計測工学 | 2 | | | 2 | | | |
| | アナログ回路 | 2 | | | 2 | | | |
| | デジタル回路 | 2 | | | 2 | | | |
| | ※情報通信工学 | 2 | | | | 2 | | |
| | ※デジタル回路応用 | 1 | | | | 1 | | |
| | コンピュータ演習 | 1 | 1 | | | | | |
| | コンピュータ工学 | 2 | | 2 | | | | |
| | プログラミング | 2 | | 2 | | | | |
| | プログラミング言語 | 1 | | 1 | | | | |
| | コンピュータシステム概論 | 1 | | | 1 | | | |
| | アルゴリズムとデータ構造 | 2 | | | 2 | | | |
| | システムプログラミングⅠ | 1 | | | 1 | | | |
| | ※システムプログラミングⅡ | 1 | | | | 1 | | |
| | コンピュータアーキテクチャ | 2 | | | 2 | | | |
| | ソフトウェア工学 | 2 | | | 2 | | | |
| | ※データベース | 2 | | | 2 | | | |
| | ※オペレーティングシステムⅠ | 1 | | | 1 | | | |
| | ※オペレーティングシステムⅡ | 1 | | | | 1 | | |
| | ※ネットワークアーキテクチャ | 2 | | | | 2 | | |
| | 工学セミナー | 1 | | | 1 | | | |
| | ※英語講義 | 2 | | | | 2 | | |
| 特別講義 | 1 | | | | 1 | | | |
| 履修単位計 | 51 | 1 | 9 | 14 | 18 | 9 | | |
| 選択必修科目 | ※電子通信システム実験 | 2 | | | | 2 | このうちどちらかを必ず修得 | |
| | ※情報システム実験 | 2 | | | | 2 | | |
| | 開設単位計 | 4 | | | | 4 | | |
| | 履修単位計 | 2 | | | | 2 | | |
| 選択科目 | ※集積回路設計 | 2 | | | 2 | | | |
| | ※画像工学 | 2 | | | 2 | | | |
| | ※言語処理 | 2 | | | 2 | | | |
| | ※オブジェクト指向プログラミング | 1 | | | 1 | | | |
| | ※コンピュータグラフィックス | 2 | | | 2 | | | |
| | ※知的情報処理 | 2 | | | 2 | | | |
| | ※システム数理工学 | 2 | | | 2 | | | |
| | 校外実習Ⅰ | 1 | | | 1 | | | |
| | 校外実習Ⅱ | 2 | | | 2 | | | |
| | 開設単位計 | 16 | | | 3 | 13 | | |
| 履修単位計 | 5 | | | | 5 | | | |
| 履修単位合計 | 86 | 9 | 9 | 18 | 23 | 27 | | |
| 一般科目履修単位合計 | 82 | 25 | 25 | 16 | 13 | 3 | | |
| 専門科目履修単位合計 | 86 | 9 | 9 | 18 | 23 | 27 | | |
| 合計 | 168 | 34 | 34 | 34 | 36 | 30 | | |

土木建築工学科

| | 授業科目 | 単位数 | 学年別単位数 | | | | | 備考 | |
|------------|------------|-----------------|--------|----|----|----|----|----------|---|
| | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | | |
| 必修科目 | 測量実習 | 4 | | 2 | 2 | | | 3学年までに修得 | |
| | 工学デザイン基礎Ⅰ | 2 | 2 | | | | | | |
| | 工学デザイン基礎Ⅱ | 2 | | 2 | | | | | |
| | 工学デザイン基礎Ⅲ | 2 | | | 2 | | | | |
| | 基礎工学実験 | 2 | | | 2 | | | | |
| | 力と変形 | 1 | 1 | | | | | | |
| | 構造力学基礎 | 4 | | 1 | 3 | | | | |
| | ※技術者倫理 | 1 | | | | | 1 | | |
| | ※工学デザインⅠ | 2 | | | | 2 | | | |
| | ※工学デザインⅡ | 2 | | | | | 2 | | |
| 必修科目 | ※創造演習 | 2 | | | | 1 | 1 | 卒業までに修得 | |
| | ※工学実験Ⅰ | 1 | | | | 1 | | | |
| | ※工学実験Ⅱ | 1 | | | | | 1 | | |
| | 卒業研究 | 8 | | | | | 8 | | |
| | 履修単位計 | 34 | 3 | 5 | 9 | 4 | 13 | | |
| | 必修科目 | ※構造力学 | 2 | | | | 2 | | |
| | | 建築一般構造 | 1 | | | 1 | | | |
| | | 鉄筋コンクリート工学 | 2 | | | | 2 | | |
| | | プレストレストコンクリート工学 | 1 | | | | | | 1 |
| | | 鋼構造学Ⅰ | 1 | | | | 1 | | |
| 振動工学 | | 1 | | | | | 1 | | |
| ※建築構造設計 | | 2 | | | | | 2 | | |
| 地盤工学基礎 | | 2 | | | 2 | | | | |
| 地盤工学 | | 2 | | | | 2 | | | |
| ※基礎構造学Ⅰ | | 1 | | | | | 1 | | |
| 道路工学Ⅰ | | 1 | | | | 1 | | | |
| 水理学基礎 | | 2 | | | 2 | | | | |
| ※環境衛生工学 | | 1 | | | | 1 | | | |
| 建設材料 | | 1 | 1 | | | | | | |
| ※建設先端材料 | | 1 | | | | | 1 | | |
| 西洋建築史 | | 1 | | 1 | | | | | |
| 建築デザイン概論 | | 1 | 1 | | | | | | |
| 建築計画Ⅰ | | 2 | | | 2 | | | | |
| 都市計画 | | 2 | | | | 2 | | | |
| ※建築環境工学 | | 1 | | | | 1 | | | |
| ※建設マネジメント | | 1 | | | | | 1 | | |
| 情報処理 | | 5 | 2 | 1 | 2 | | | | |
| CAD基礎 | | 1 | | | 1 | | | | |
| CAD応用 | | 1 | | | | 1 | | | |
| ※確率・統計 | | 1 | | | | 1 | | | |
| 測量学Ⅰ | | 2 | 2 | | | | | | |
| 測量学Ⅱ | | 2 | | 2 | | | | | |
| ※測量学Ⅲ | 1 | | | | 1 | | | | |
| 測量学特論 | 1 | | | | | 1 | | | |
| 履修単位計 | 43 | 6 | 4 | 10 | 15 | 8 | | | |
| 選択科目 | ※道路工学Ⅱ | 1 | | | | 1 | | | |
| | ※鋼構造学Ⅱ | 1 | | | | 1 | | | |
| | ※鋼構造学Ⅲ | 1 | | | | 1 | | | |
| | ※応用プログラミング | 1 | | | | 1 | | | |
| | 水理学 | 2 | | | | 2 | | | |
| | ※河海工学Ⅰ | 1 | | | | 1 | | | |
| | ※河海工学Ⅱ | 1 | | | | 1 | | | |
| | ※火薬学 | 1 | | | | 1 | | | |
| | ※建築材料 | 1 | | | | 1 | | | |
| | ※建築計画Ⅱ | 2 | | | | 2 | | | |
| | ※日本建築史 | 1 | | | | 1 | | | |
| | ※近代建築史 | 1 | | | | 1 | | | |
| | ※建築環境工学演習 | 1 | | | | 1 | | | |
| | ※建築環境設備 | 2 | | | | 2 | | | |
| | ※土木法規 | 1 | | | | 1 | | | |
| | ※建築法規 | 1 | | | | 1 | | | |
| | ※土木施工法 | 1 | | | | 1 | | | |
| | ※建築施工法 | 1 | | | | 1 | | | |
| | 特別講義 | 1 | | | | | 1 | | |
| | 工学セミナー | 1 | | | | 1 | | | |
| 校外実習Ⅰ | 1 | | | | 1 | | | | |
| 校外実習Ⅱ | 2 | | | | 2 | | | | |
| 開設単位計 | 26 | | | | 12 | 14 | | | |
| 履修単位計 | 9 | | | | 4 | 5 | | | |
| 履修単位合計 | 86 | 9 | 9 | 19 | 23 | 26 | | | |
| 一般科目履修単位合計 | 82 | 25 | 25 | 16 | 12 | 4 | | | |
| 専門科目履修単位合計 | 86 | 9 | 9 | 19 | 23 | 26 | | | |
| 合計 | 168 | 34 | 34 | 35 | 35 | 30 | | | |

入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、**現金による振込は出来ません**。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書（兼振替払請求書）〔電信扱い〕（お客さま控）」を受領し、入学願書の裏面に貼付してください。

災害救助法適用地域における災害で被害を受けた 受検生への特別措置について

入学志願者のその主たる家計支持者が令和元年度に災害救助法適用地域に居住して被災された場合には、検定料免除申請書に必要書類を添えて提出することで入学検定料が免除されます。

詳細は高専機構ホームページを参照してください。

高専機構 URL <http://www.kosen-k.go.jp/>

令和2年度
徳山工業高等学校編入学願書

| | | | |
|--------------------|--------------------|-------|---------|
| | | 受検番号 | |
| ※ | | | |
| コース名 | Aコース・Bコース | | |
| 志望学科 | 工学科 | | |
| 受検希望科目 (Aコースのみ) | 土木系・建築系 *土木建築工学科のみ | | |
| ふりがな | 男 ・ 女 | | |
| 氏名 | | | |
| 生年月日 | 平成・昭和 | 年 月 日 | 日生 |
| 入寮希望 | 有 | 無 | |
| 現住所 | 〒 _____ | | |
| 出願資格 | 平成 _____ 年 月 日 立 | 高等学校 | 卒業見込・卒業 |
| 職歴 | | | |
| ふりがな | | 志願者との | 続柄 |
| 氏名 | | | |
| 現住所 | 〒 _____ | | |
| 電話番号 | ☎ () | 局 | 番 |

裏面の注意をよく読んで記入すること。

令和2年度
徳山工業高等学校
写真票
(編入学)

| | |
|--------------------|-----------|
| ※ 受検番号 | |
| コース名 | Aコース・Bコース |
| 志望学科 | 工学科 |
| 受検希望科目 (Aコースのみ) | 土木系・建築系 |
| ふりがな | |
| 氏名 | |
| 在出高 | 立 高等学校 科 |

上半身、無帽、正
面向きで出願前
3か月以内に撮影
したもの(5cm×
4.5cm)をこの台紙
にはりつける。
白黒・カラーは問
わない。

令和2年度
徳山工業高等学校
受検票
(編入学)

| | |
|--------------------|-----------|
| ※ 受検番号 | |
| コース名 | Aコース・Bコース |
| 志望学科 | 工学科 |
| 受検希望科目 (Aコースのみ) | 土木系・建築系 |
| ふりがな | |
| 氏名 | |
| 在出高 | 立 高等学校 科 |

学力検査期日(時間割)

◎検査日 7月20日(土)

| | | |
|------|----|-------------|
| コース名 | 教科 | 時間 |
| Aコース | 数学 | 9:30~10:30 |
| | 英語 | 10:45~11:45 |
| | 専門 | 12:30~14:10 |
| | 面接 | 15:00~ |

| | | |
|------|----|-------------|
| コース名 | 教科 | 時間 |
| Bコース | 数学 | 9:30~10:30 |
| | 英語 | 10:45~11:45 |
| | 物理 | 12:30~13:30 |
| | 面接 | 15:00~ |

- この受検票は、受検中必ず携帯しておくこと。
- 本票を紛失したときは、ただちに学生課
教務係に届け、再交付を受けること。
- 裏面の受検者心得を熟読すること。

受 検 者 心 得

1. 各検査開始5分前までに検査室に入り、受検番号と同一番号の机に着席し受検票を机上番号の手に前に置くこと。
2. 携行品は指定された携行品置場に置くこと。
3. 検査室には時計は設置しないので、必要者は持参すること。
4. 机上には、鉛筆・シャープペンシル（芯は黒に限る）・消ゴム・鉛筆削り及び時計（計算機能付は除く）以外は置いてはならない。（鉛筆のキャップ・シャープペンシルの芯ケース・コンパス・定規・分度器・電卓付シャープペンシル・筆箱・携帯電話等はバッグなどに入れ携行品置き場に置くこと。）
5. 各検査開始後20分以上遅刻した者は入室できない。
6. 各検査時間が終了するまでは退室を認めない。
7. 昼食が必要な者は持参すること。ゴミは持ち帰ること。
8. 当日は、9時10分までに本校談話室に集合すること。
9. 受検者がBコースのみの場合、面接試験の開始時間を早める場合がある。この場合は、受検票発送の際に通知する。

注意

1. ※欄は記入しないこと。
2. 記入事項は黒のペン又はボールペンを用い楷書で記入すること。
3. コース名欄のAコース・Bコース、氏名欄の男女別、卒業・卒業見込、入寮希望は該当する文字を○で囲むこと。
4. Aコース受検者で土木系・建築系の志願者は受検希望か、○で囲むこと。
5. 保護者の現住所が志願者と同じ場合は、「同上」と記入してもよい。ただし、電話番号は漏れなく記入すること。

「C. 出願用」

用 紙 貼 付

A. 〈令和2年度 入学検定料〉

振込依頼書

科目

手数料ご依頼人負担

電信扱

手数料

円

| | | | | | | |
|---------|----------------------------|------|-------------|---------|----|-----|
| ※ | 年 月 日 | | 金額 | | 円 | |
| ご依頼日 | | | ¥ 1 6 5 0 0 | | | |
| 先方銀行 | 西京銀行 本店営業部 | | 金額 | | 円 | |
| お受取人 | 預金科目 | 普通預金 | 口座番号 | 2032668 | 内 | |
| | (ドク)コクリツコウトウセンモンガツコウキコウホンプ | | | | | 現金 |
| | (独)国立高等専門学校機構本部 | | | | | 当店券 |
| | | | | | | 他店券 |
| ご依頼人 | ※ | | | | 振替 | |
| | (フリガナ) | | | | | |
| | 志願者氏名 | | | | | |
| 連絡先電話番号 | | | | 取扱い | | |

◎取扱銀行へお願い
 収納印は「A、B、C票」にもれなく押印し、B・C票は依頼人にお返しください。

※印の箇所のみ記入して下さい。

銀行取扱期限 令和元年6月28日(金)〔期限後取扱不可〕

B. 本人保存 〈令和2年度 入学検定料〉

振込金(兼手数料)受取書

| | | | | | |
|----------------|-----------------|------|-------------|----|---|
| ※ | 年 月 日 | | 金額 | | 円 |
| | | | ¥ 1 6 5 0 0 | | |
| 先方銀行 | 西京銀行 本店営業部 | | 金額 | | 円 |
| 預金科目 | 普通預金 | 口座番号 | 2032668 | | |
| 受取人 | (独)国立高等専門学校機構本部 | | | | |
| ご依頼人 | ※ | | | | |
| | 志願者氏名 | | | | |
| 備考 | | | 手数料 | 円 | |
| 上記の金額正に受取りました。 | | | | | |
| 銀行 | | 支店 | | 印紙 | |

※印の箇所のみ記入して下さい。

C. 出願用

〈令和2年度 入学検定料〉

志願者は本票(C票)を入学願書の裏面に貼付してください。

| | |
|-------------|---|
| 金額 | 円 |
| ¥ 1 6 5 0 0 | |

| |
|-----------|
| 志願者氏名(漢字) |
| ※ |

収納済印
 または
 振替印

※印の箇所のみ記入して下さい。